

地域生活支援センターたのしみ 放課後等デイサービスウサギ評価表(保護者アンケート)集計結果

平成 30年 10月 実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見	今後の対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	4			・室内を見たことがないので分からない。 ・少し狭い様に思うが、外遊び、散歩等してもらっている。	利用される前に、実際の居室等の見学を勧めています。今後は希望があれば、居室スペース等の見学の対応をさせていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	16	1	1		・配置・専門性は分からないが、職員によっては相談にのって頂けるのは助かっています。 ・専門性は分からない	児童指導員、保育士等、職員の配置は基準に従って配置しております。また、専門性を高めるため、新任研修、職員研修を随時受けています。その他外部研修にも積極的に参加をすすめています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	5				利用される前に、実際の居室等の見学を勧めています。既存の設備を利用している為、手すりスロープ等は現在設置されていません。今後対応を検討します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	5				
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	15	2		1	規則性がある一日を過ごせる事で安定できています。	活動内容はお子さんが見通しが持てるように配慮しています。学校下校後は利用時間が短いため、なるべくリラックスして過ごせるようにし、お子さんの希望により制作活動や屋外活動に参加しています。
保護者への説明	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	3	5	5		
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3			時々、どんな関りをしているか知る機会が欲しい。	支援の内容については年3回の個別支援計画にてご確認いただいています。また、出来る限り送迎時等にお伝えしていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	5	1		・利用ごとに様子を知らせるのは大変だと思うので、月1回程度で良いので連絡ノートのようなもので知らせてもらえるとありがたい。 ・連絡帳がないので伝えるにくいように感じる。	児童発達支援管理責任者、児童指導員、保育士ともに相談をお受けしております。連絡帳については個別的な配慮が必要なお子さんが多く、手厚く支援するためにも連絡帳のやり取りは難しいと考えます。送迎の際にはきちんと状況報告と共通理解が図れるよう努めていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか	11	6	1		困った時に相談させて頂いています。面談があると嬉しいです。	ご希望があれば、随時個別面談を実施しております。職員にお声かけください。

⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	6	2		
---	---	---	---	---	---	--	--

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見	今後の対応
保護者への説明	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	5		1		苦情対応は第三者委員なども含め、契約時にご説明しております。契約更新時にも、重要事項説明書にも記載しております。何か困りごとや気になる事があれば、直接職員にお伝えいただくか、苦情受付者(児童発達責任者)、苦情解決責任者(管理者)にお申し出下さい。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	6			細かい所まで見て頂き感謝しています。	利用終了後に利用時の様子、また学校からの伝達事項をお伝えできるようにしております。帰宅時に直接職員に声を掛けていただければ、対応いたします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2		1		法人機関誌「おたより」・「嬉泉新聞」、嬉泉福祉交流センターより発行される「うたのひ」を定期的に発行しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	1	4		事業として必要なマニュアルは整っています。避難訓練を年間2回実施しており、非難経路の確認を行い定期的にマニュアルの変更・見直しも行っております。同一敷地内にあるのびろ・ひかりの学園が福祉避難所の指定を受け災害時に必要な食糧備蓄等も整備されています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8		2	行っているか分かりません。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18				とても楽しみにしています。	可能な限り、活動内容の充実を図れるように努めていきます。交通安全、安全管理等には今以上に注意喚起を促してまいります。
		合計					配布数 42名 回収 18名 42%の回答を得ました	